

事業番号	09 04 44	事業改善シート(27年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	水産試験場種苗開発費			担当課	部局	農政部	
					課・室	園芸畜産課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	S56 ~	

1 事業の概要

目指す姿	長野県の水産業を持続的に発展させるために、本県の特産魚である信州サーモンやシナノユキマスなどの優良な養殖用種苗のほか、冷水病等病気がないアユ種苗を安定的に供給する。												
現状(予算編成時)	○平成16年に種苗供給を開始した信州サーモンは順調に生産量が拡大している(H25食用魚出荷量:315トン) ○平成26年からイワナ三体の種苗供給を開始している。												
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 バイテク種苗は散逸防止など厳格な施設での生産が必要で、民間に業務を移行できない。その他種苗についても技術的に県の施設での生産が必要である。					県民との協働による実施: 実施は困難						
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27) 水産資源の増大及び養殖魚の品質向上、特産魚普及のため、民間で技術的に生産が困難な魚種(品種)の種苗供給を安定的に行うことにより水産業振興に資する。 ・養殖業者からの種苗供給要望(卵140万粒、稚魚209.5万尾)に対する充足率 100%												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)	H27(予算案)						
		ニジマス種苗供給	直接	・ニジマスバイテク種苗の供給 全雌・三倍体卵130万粒、不用魚100kg	2,903	2,903							
	在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	・信州サーモン種苗等の供給 信州サーモン稚魚30万尾 イワナ普通卵10万粒、イワナ三倍体稚魚1.5万尾	4,480	4,618								
	アユ種苗供給	直接	・河川放流用アユ種苗の供給 稚魚110万尾、大型稚魚10万尾	10,334	10,334								
	シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	・シナノユキマス種苗の供給 ふ化仔魚100万尾、稚魚8万尾、不用魚400kg ・コイ科魚類種苗の供給 ウグイ稚魚50万尾、ウグイ大型稚魚100kg フナ親魚0.9トン	3,324	3,324								
	合計			21,041	21,179	0							
事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標
		当初予算	20,491	23,071	21,041	21,179	目標			成果	達成状況		
		補正予算	2,068										
		合計(A)	22,559	23,071	21,041	21,179	0						
	Aの財源	一般財源			277								
		県債											
		国庫支出金											
		その他	22,559	23,071	20,764	21,179	0						
	決算額(B)	22,035	22,665										
概算人件費	職員数(人)	7.20	7.20	7.20	7.20								
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	59,458	59,458	59,458	59,458	0							
		81,493	82,123	80,499	80,637	0							
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)							
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点													